

1 はじめに

研究目標を、「情報社会に主体的に生きる力を育む教育の研究と実践 ―教育の情報化の推進を通して―」として活動を行っている。各校においてICT機器の設置が進むなか、ICT機器を活用した授業展開の工夫について、ICT機器の設置状況の情報交換を行った。

2 視聴覚・情報教育委員会の活動について

(1) 第1回主任研修会

- ① 研究推進目標の立案
- ② 研究内容・推進計画の審議

(2) 第2回主任研修会

平成30年度鬼北町教育委員会指定ICT活用教育研究推進校研究発表会への参加

- ① 研究主題 基礎・基本を身に付け、自分の考えを表現する児童の育成
～ICTを効果的に活用し、主体的に学び合う学習指導の工夫を通して～

② 期日 平成30年11月1日(木)

③ 会場 鬼北町立好藤小学校

④ 公開授業

学年	教科等	単元名	指導者
6年	国語科	やまなし	酒井 済

⑤ 研究協議

ア 各校のICT活用教育の推進について

イ 授業についての意見交換



(3) 第3回主任研修会

① 今年度のまとめと反省

② 情報交換

各校におけるICT機器の設置状況等の情報交換をした。

(例) 松野中学校

		
<p>－理科室－</p> <p>短焦点プロジェクタを下から映す。スクリーンが固定できていないため、書き込みはできない。</p>	<p>－社会科教室－</p> <p>閉校した松野南小学校から譲り受けた電子黒板を使用している。</p>	<p>－ワークスペース－</p> <p>短焦点プロジェクタを上を設置したかったので、ホワイトボードを自作した。とても使い勝手がよい。</p>

3 研究の成果及び課題

第2回主任研修会で参加した研修会では、児童が1人1台タブレット端末を使用した国語科の研究授業が行われた。ICTを活用した授業を見ることで、今後各校でどのように授業を展開すればよいか考えることができた。児童・生徒にとって学力向上が一番の課題であり、ICTを活用することが優先課題にならないよう気を付けていきたい。また、各校のICT機器の設置状況の情報交換を通して、ICTについての知識を身に付け、視聴覚・情報教育主任が先頭に立ち、今後どのような機器を導入すればよいかしっかりと精査していく力を身に付けなければいけないと感じた。